

東京都市大学/早稲田大学 大学院共同原子力専攻主催  
第13回未来エネルギーシンポジウム

日米における新型炉開発の展望と  
そのシミュレーション技術

● 主題

- 新型炉（第三世代+、第四世代）の開発動向
- もんじゅの位置づけ、高速炉開発の展望
- 新型炉の設計/安全解析に関連するシミュレーション技術の最先端

● 開催日時： 2016年10月28日（金） PM 13:15-（+情報交換会）

● 実施場所： 東京都市大学 二子玉川夢キャンパス（二子玉川ライズ 8F）

● 主催： 東京都市大学/早稲田大学 大学院共同原子力専攻

● プログラム

前半司会： 都市大原子力安全工学科主任教授 横堀 誠一

- 開会挨拶 13:15-13:20 都市大学長 三木 千壽

- 基調講演 13:20-14:20（講演 40分+質疑 20分）

US experience and future prospect of fast spectrum reactors

Dr. Alan E. Waltar Professor emeritus of Texas A&M University,

Ex. President of American Nuclear Society

- 講演セッション1 「新型炉開発の展望」

14:20-15:20（講演 20分+質疑 10分）×2

- 1) 日本の原子力政策（技術開発政策）の展望

経済産業省 資源エネルギー庁 原子力政策課長 浦上 健一郎 氏

- 2) 高速炉研究開発の進展

日本原子力研究開発機構 高速炉研究開発部門

次世代高速炉サイクル研究開発センター センター長 上出 英樹 氏

休憩 15:20-15:30

後半司会： 早大共同原子力専攻講師 山路 哲史

- 講演セッション2 「新型炉のシミュレーション技術」

15:30-16:30（講演 20分+質疑 10分）×2

- 1) シビアアクシデント解析技術

エネルギー総合工学研究所 原子力工学センター副センター長 内藤 正則 氏

- 2) 粒子法による流体シミュレーション技術

東京大学 システム創成学専攻 講師 柴田 和也 氏

- 学生セッション「学生の視点からみた今後の新型炉開発」  
16:30-17:00（スピーチ 10 分×2+ディスカッション 10 分）  
ファシリテーター 都市大共同原子力専攻主任教授 高木 直行
  - ◇ 共同原子力専攻 早大山路研 M2 斉藤 健太
  - ◇ 共同原子力専攻 都市大高木研 M2 鈴木 貴也
  
- 閉会挨拶 17:00-17:05 早稲田大学理工学術院学術院長 竹内 淳
  
- 情報交換会 17:15-18:45 司会 都市大原子力安全工学科准教授 松浦 治明  
(参加費無料)

○申込み方法

電子メールにて、件名を「第 13 回未来エネシンポ参加申し込み」とし

1) 氏名 2) 所属 3) 役職 4) E-Mail アドレス、の 4 点を

下記事務局宛お送りください。

- ・事務局：都市大/早大 大学院共同原子力専攻  
未来エネルギーシンポ事務局 担当：小宮  
nuclearsafety@tcu.ac.jp
- ・締切： 10/21（金）

○シンポ案内 URL： <http://www.nuc.tcu.ac.jp/2016/09/14/1536.html>

以上